

(毎月1日発行、創刊号平成23年4月11日)



# 復興ニュース

154号  
2017年  
2月1日

## 地元から地球環境改善を考えよう 参加無料 けせん環境フォーラム2017 ご案内



※ 写真は、廃食油を精製したBDFを燃料として運転中の稲刈り機です(奥州市江刺区)

### ★ 開催日時・場所

平成29年2月25日(土) 13:30~17:00

岩手県立福祉の里センター 2F 研修室 大船渡市立根町字田ノ上 30-20

### ★ 内容

- ①基調講演 「三陸/いのちと水の循環」(仮) 朝日田卓氏(北里大学)
- ②講演 「地域資源の利活用で地域の環境を守ろう」 染谷ゆみ氏  
(株)ユーズ代表取締役・TOKYO 油田 2017 プロジェクト代表)
- ③事例発表 「環境保全型農業を目指して~バイオディーゼル燃料を農業、  
発電、節電に使いこなす~」 家子秀都氏 (有)ピース代表取締役)
- ④事例発表 「被災者支援と生活環境について ~夢ネット大船渡の活動から~」  
岩城恭治氏 (NPO 法人夢ネット大船渡理事長)

### ⑤意見交換

### ★ 申込・問合せ

申込先 NPO 法人夢ネット大船渡 Tel・fax 0192-47-3271

お名前、連絡先を明記し FAX でお願ひします

問合せ先 認定 NPO 法人環境パートナーシップいわて 連絡責任者 佐々木明宏  
盛岡市盛岡西通1丁目 7-1 いわて県民情報交流センター・アイーナ5階  
岩手県地球温暖化防止活動推進センター

Tel 019-681-1904 fax 019-681-1906 E-Ail eco@isop.ne.jp

2月25日(土)午後

多くの皆さんのご来場を  
心からお待ちしています

## 賑やかに「節分」を楽しむ

### スマイル(大船渡市)

のびのび子育てサポータースマイル(村上トメ子代表)による1月の行事、「節分」が大船渡市カメラホールで開催され、19組の親子を迎え、スタッフ8人が歌や踊りそして鬼へ仮装するなど大奮闘でした。

鬼が現れると泣き出す子、豆の入った小袋を投げる子と色々な子供の姿でした。3世代で参加した祖母の方は「我が家より広いホール内を走り回るので来てよかった」と孫の元気な姿を見つめていました。

次回は2月20日に「ひなまつりお茶会」(参加費一家族200円)をカメラホールで行います。



# 東日本大震災から もうすぐ6年

月命日である1月11日、陸前高田市小友町の「小友地蔵尊」で、平泉・中尊寺の僧侶、破石澄元さんが小友地蔵尊を訪れ法要を行いました。

地元の皆さんも参列し東日本大震災で犠牲者となられた方々のご冥福をお祈りしました

毎月参列している地元の女性(79才)は、多くの身内や知人を亡くしたので「私の気持ちが届くようにお祈りしている」と話してくれました。

この小友地蔵尊は、大阪府の石彫家で一般社団法人元気人間製造研究所(森重子理事長)の事務局長:中西保裕さんが作ったお地蔵様で、中尊寺様が台座や上屋を寄贈したものです。近くの志田勘一郎さんご夫妻らが管理しています。



## たのしいスイーツづくり&防災のおはなし

1月11日おおふなと男女共同参画「うみねこの会」(山下タエ子会長)主催の「たのしいスイーツづくり&防災のおはなし」が、働く婦人の家を会場に行われました。

防災のおはなしの講師:武蔵野美和さん(高田地区コミュニティ推進協議会副会長)から防災グッズの常備について、次の5点が必要であると話されました。

① LEDライト、②ホイッスル、③充電器(ソーラー方式)、④刃物(ハサミ等)、⑤知恵(色々対応する自分の

知恵)とのこと。また、日常食が非常食となりローリングストック(食べた分を冷蔵庫等に補充する)。家具類は転倒防止を施すなど、具体的な事例と防災用品を示しての説明に参加者一同知っているつもりでも「目からウロコ」との感想でした。

## 復興支援NPOなんでも相談会 参加無料

平成28年度岩手県復興支援の担い手の運営力強化実践事業として、NPO法人シニアパワーいわてが主催する標記相談会が下記の日程で行われます。

相談内容は①NPO会計の基本事項②ソリマチソフトの操作③NPO新会計基準に伴う事務処理④総会終了後の所轄庁への諸届⑤役員変更・資産総額変更登記申請⑥その他法人運営・管理等に関する相談または新たにNPO法人の設立を検討中の個人・団体に対する支援・相談を行います。

### ★ 日程・場所

日	程	場 所
2月20日(月)~21日(火)	1日目 13:30~17:00	陸前高田市コミュニティホール
2月23日(木)~24日(金)	2日目 9:00~15:00	大船渡地区合庁4階第2会議室

### ★ 参加申込み

参加希望日・相談したい事項等について簡潔に記入の上、FAX又はEメールで申込下さい。各会場とも5日位前をメドに申込みをお願いします。

★ 照会・申込先 中村 (Tel・fax 019-626-0098 E-mail zensyo.n@gmail.com)



## パソコン講習 29年度受講者募集中!

夢ネット大船渡によるパソコン講習は、平成23年10月から始まりました。これまで震災等で職を失った多くの方が受講し、110数名の方が再就職出来たと喜んで頂きました。週3回から現在は週2回の講習に変わり、受講者は40数人です。パソコンのスキルアップを兼ねて、日常生活に役立つことを学習しています。 問合せ先 夢ネット大船渡 Tel(0192)47-3271(西村)

# カリタス大船渡ベース 開所5周年を祝う



2012年1月14日に開所し5周年を迎えたことから、2017年1月16日に「開所5周年記念ミサ・式典」が行われました。

式典ではベース長の菅原圭一さんから「ボランティア登録者数が1663名(男性578名、女性1085名)となり何度も支援に来て頂き、来られない方は義援金や救援物資を手紙を添えて贈って頂き心から感謝しています。また、地元の方々にも沢山の協力頂きました」と挨拶。仙台司教区の平賀さんからは「今後とも現地の皆さんがベースと繋がって頂き交流の場として使

って欲しい」とお祝いの挨拶がありました。大阪司教区の松村さんの音頭で乾杯し、開所5周年を皆で祝いました。

## ★ 大船渡ベース 1週間の主なスケジュール

	日	月	火	水	木	金	土
午前		定休日	仮設訪問 (囲碁・将棋)	公営住宅訪問 (毎月第1) 仮設訪問 (毎月第2・3) おでかけ広場 (毎月第4)	いこいのヨガ (毎月1回) 仮設訪問 (毎月第2、 レク・昼食)	元気度 アップ教室 (毎月第3)	
午後	抹茶 サロン (毎月1回)		仮設訪問 (毎月第4 映画) イチジクの会 (毎月2・4)	折り紙サロン (毎月第1) 手芸サロン (毎月第2~4)			こども サロン

# 自主財源をどうつくるか 共感を得る発信力を!

平成29年1月19日午後、陸前高田市コミュニティホールで「寄付募集セミナー」が、岩手県主催、いわて連携復興センター運営で開催されました。

被災地復興のためにはまだまだNPOの継続的な活動が求められておりますが、だんだん助成金が少なくなってきた現在、どう助成金に頼らない独自財政を作っていくかがテーマでした。講師は㈱ファンドレックスのイノウエヨシオ氏(日本ファンドレイジング協会認定講師)でした。

東日本大震災以降7割の人が「社会に役立ちたい」と考えるようになり。被災地支援に義援金から始まり救援物資、ボランティア、寄付付き商品、ふるさと納税、そしてスポーツ大会もチャリティ化してきました。

## ★ 寄付を得るには「共感を得る発信力が大切」

共感を得るために短時間で心をつかむ発信力強化が大切である。自分の組織の特徴を生かした資金開拓を持とうとのお話でした。共感を得るために「わくわくする未来を一緒に実現しよう」という中期計画を明示することも必要である等々。

## ★ 東京マラソン

色々な事例が話されましたがその一つとして東京マラソンが次のように紹介されました。出場希望者が33万人で出場出来るのは35,000人と大変な高倍率です。そこで10万円を超える寄付で参加できる「チャリティ枠」を用意して、2016年には4,189名がチャリティ枠で出場しました。これまでの累計で13億円が集まったそうです。

また、出場する選手も10万円超の寄付金を集めるために、出場する動機を明らかにし、まず自分・家族・知人・友人、そしてネットや手紙等で集めるなど、共感を得る努力によって寄付金を集めています。

## ★ 新しい志金循環

①寄付月間を設けよう(例えば12月)

②遺贈・富裕層の寄付の推進

(日本の年間相続額は37~63兆円、相続の一部を寄付してもいいと考えている人21%)



# マジック披露 お呼び下さい 無料披露



1月21日午前、猪川町久名畑地域公民館お茶っこの会でマジック披露が行われました。交通安全協会や食改等から講師を呼んで毎月1回開いているお茶っこの会の席。15人が参加しマジックを楽しんで頂きました。AMC大船渡の3名(菊池・西村・岩城)が出演し、ハンカチから人形やお札を出す、皿まわし、ハンカチを結んで解く、リング落下中に輪を止める、トランプの絵柄を新聞紙を切って当てるなど約1時間超のマジックを披露しました。

アマチュア・マジシャンズ・クラブ大船渡(略称・AMC大船渡)は、いきいき岩手支援財団の助成を受けて各地でマジックを披露しています。被災地の皆さんに元気になって頂きたいとの願いから、宣伝用のパンフを作成し今後各方面に配布することにしています。

## 手芸講習を1ヶ月23ヵ所で開催

NPO法人夢ネット大船渡が実施しています手芸講習、陸前高田市内はJPFの助成を受けて横田小仮設、横田中仮設、滝の里仮設、高田一中仮設、栃ヶ沢仮設、水上団地、下和野団地、中田団地、西下団地、住田町の中上仮設の10ヵ所で開催しています。



大船渡市内は復興庁の助成を受けて杉下仮設、後の入仮設、綾姫ホール、鳥沢アパート、長谷堂東アパート、長洞サポートセンター、下欠東アパート、関谷アパート、宇津野沢アパート、赤沢アパート、川原アパート、上平アパート、居場所ハウスの13ヵ所です。あと2ヵ所の開催場所を探しています。

※写真上は陸前高田市内担当者、左は大船渡市内担当者



陸前高田市内を担当している職員2名は、平成24年4月から担当し25年度は傾聴にも関わるなど被災者とともに5年間の手芸講習を指導してきました。また、大船渡市内を担当している職員は6名でしたが1名退職し現在5名で行っています。この方々は平成26年度に手芸指導者講習を修了された方で、参加者の希望を聞き創意工夫しながら手芸品を決めて指導に当たっています。

## 三鉄盛駅からのご案内 申込先 TEL 0192-47-3542

- ◆ 三鉄盛駅バレンタインデー 2月14日(火) 当たりくじ付き  
乗車券・商品など購入者の先着50名様へ バレンタインチョコをプレゼントします
- ◆ 三鉄駅からウォーク <申し込み必要> 三陸駅から甫嶺駅まで 約5km。  
2月18日(土) 8:30 三鉄盛駅に集合 盛駅発 9:13⇒三陸駅着 9:42  
ウォーク出発 10:00 ⇒ 被災地・復興状況視察 ⇒ 甫嶺駅着 12:20  
甫嶺駅発 12:35 ⇒ 盛駅着 12:58 参加費 550円 〆切 2月15日
- ◆ 無料法律相談 <申し込み必要> お気軽にご相談下さい どんな相談で承ります  
東京の認定NPO法人ヒューマンライツ・ナウから弁護士が来ます  
2月19日(日) 10:00~13:20 一人40分間  
秘密を守れる部屋で対応しています 3月の無料法律相談は3月5日・3月26日です
- ◆ あでやか切り絵講習会 2月25日(土) 13:30分~15:30  
場所:三鉄盛駅ふれあい待合室、参加費500円(教材代) 定員5名  
花絵台紙の裏側から裏側へチラシなどを切り貼りして、素敵な切り絵の出来上がりです
- ◆ 三鉄駅弁列車 3月19日(日) 三鉄盛駅へ11時00分集合 定員48名  
11時25分盛駅発~釜石駅折り返し~13時40分盛駅着 最少催行20名  
参加費2,500円(駅弁・乗車料代)、申込み3月13日(最終締切3月16日)

### ~ご意見、ご感想をお寄せください~

あて先: NPO法人夢ネット大船渡  
\*〒022-0003  
大船渡市盛町字内の目14-15  
\*TEL/fax 0192-47-3271  
\*メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp

この復興ニュース発行には  
岩手県福祉基金からの助成と  
元気人間製造研究所(大阪府堺市)  
酒田砂丘開発 株式会社(山形県)  
のご寄付を受けています。